

アカデミー通信

発行者: アカデミー学院
責任者: 舟田 謙二
254-0903 平塚市河内 520-1
TEL 31-6831 FAX 35-1690
URL <http://www.academygakuin.com>
HOTLINE: jfunada@gmail.com

中3生の皆さん、高校合格おめでとーございませう。長い受験勉強、お疲れさまでした。今年の高校進学状況は左のとおり。

神奈川県立	1名
小田原	1名
平塚江南	2名
大磯	1名
秦野総合	1名
高浜	1名
二宮	2名
平塚商業	2名
私立	
日大藤沢	1名
平塚学園進学	1名
平塚学園文理	3名
暁星国際	1名
東海大甲府	1名
立花進学	1名

みんな、おめでとー。そして長い間本当によく頑張りました。君たちの健闘を称えます。今年の特徴は私立を専願で志望した人が多かったこと。昨年のテレビドラマ『先に生まれただけの僕』の中でも紹介されていましたが、少子化が急激に進む昨今、私立校は生き残りをかけてサバイバル力を入れていて、評判を上げてきています。合格発表の日、塾に報告に来て生徒たちが次のような手記を書いてくれました。後輩の皆さんの勉強のヒントになることがたくさんあります。二年はあつという間にたちます。先輩にならって今からしっかり勉強しておきましょう。

つたです。自分の苦手手に合わせて必要なことや足りないものを補うようにプリントなどを出してもらえたので、効率よくたくさんの演習をすることができ、第一志望の高校に合格することができました」(小田原高校合格 旭陵中Y S)

「私は勉強するときには、まずやりたい教科から始めて、やりたくない教科をいやいや勉強することがないようになり、集中できるように様々な工夫をしました。塾では先生たちがいるので自分が欲しい問題をどんどんもらい、わからないところを聞いたりするというサイクルを繰り返しました。先生に質問すると私たちにわかりやすいように説明してくださったので、解けない問題で悩み続けるのではなく、先生に教えてもらうことは大切だと感じました。そのようにして一つずつ克服し、理解を深めてさまざまな問題に対応できるようになりました」(江南高校合格 金旭中 T T)

「中2の冬からアカデミーで勉強を始めました。教室はアウトホームな雰囲気です。先生方には質問や相談などがしやすい分らないところはいつでも丁寧に教えて頂くことができました。期末テストの前には5教科だけでなく技能教科の間も自分では勉強の仕方が分からなかったのですがとても助かりました。おかげさまで志望校に合格することができ、感謝の気持ちでいっぱいです」(大磯高校合格 金旭中 K I)

「家では、集中できないのですが、アカデミーではテスト前になると自習や補習があり効率がよく勉強できて良かったです。そのおかげでテストの点数が少しずつあがりました」(大磯高校合格 MM)

さあ、今度は後輩の皆さんの番です。

マイティキッズ英語

去る2月24・25日に行われたマイティキッズ英語教室の体験レッスンには、1年生から6年生までのお友達が大勢参加してくれました。みんな思う存分楽しみ、さっそくクラスに入会してくれました。

クラスを担当しているのは、副学院長の舟田正人先生です。正人先生は大学では教育学を専攻し、その後アメリカの大学へ留学。ユーモアたっぷり、とても楽しく教えてくださっています。

4時からの低学年クラスと金曜日5時からの高学年クラスにはまだ余裕があります。持ち上りのクラスは、火曜日4時からの低学年レベル2・3、5時からの高学年レベル2、水曜日4時からの低学年レベル3、5時からの高学年レベル3、金曜日4時からの低学年レベル2です。これらのクラスにはレベルにに応じて、ほかの英会話学校で学んでこられた方などは、体験して適切なクラスへの編入も可能です。ご興味がおありの方はお問い合わせください。



もうひとりのキッズの英語担当講師は、生徒に大人気のリッツ先生こと石岡理津子先生です。米ウィットワース大学卒業、これまで国内外の大手商社で英語力を発揮して実務を執ってこられました。韓国、インドネシア、スロバキア、中国、ロシア、シンガポール、マレーシア、フランスなどの国際舞台で貿易業務や通訳などのお仕事もこなしてこられました。英検1級所持、TOEIC950点の実力派です。



右の写真はリッツ先生の金曜日の小学低学年の2年目のクラスですが、英語の読み書きもして、さらに生徒が前に出て先生の質問に答えたり、自己紹介や電話番号を言ったりと、簡単な英語のプレゼンテーションまでやっています。

マイティキッズで教える英語は、単なる中学英語の先取りレベルではなく、生涯使える本物の英語です。聴く・話す・読む・書くの4技能プラス英語で考え、使うプレゼンテーションまでつきます。

新規開講クラスとして、水曜日4時からの低学年クラスと5時からの高学年クラス、そして金曜日5時からの高学年クラスがスタートしました。水曜日

2020年は東京オリンピックの年。この年、小学校の学習指導要領が全面改訂されました。中学校は翌2021年、高校は2022年に改訂。戦後最大、いや明治維新以降最大の教育改革とも言われています。

目玉はやはり小中高大の英語教育改革です。これまでのように6年・10年間学んでも使えない、役立たない英語からの脱却を文科省は目指しています。そのきっかけとなったのが、お隣の韓国や中国のひと足早い英語教育改革でした。

中国ではグローバル化の大きな潮流に呼応する形で、小学校3年生からの英語教育が、すでに2001年の段階で必修化されました。北京、上海、天津、また全国31

教育改革の流れ 加速化

※卒業者が英会話はおろか読み書きもほとんどできない、というのが現状です。

アカデミー学院では30年前の開校当初から小学生の英語教育に力を注いできました。その結果、小6で英検2級、中1で準2級、中3で2級合格者なども多数出ています。さらに、アメリカやカナダ、イギリス、オーストラリアの高校や大学に留学した人や、現在中学校や高校、塾の英語教師になった人、社会の第一線で外交官や商社マン、自営の貿易商として英語を駆使して活躍している人などが大勢います。

この4月から移行措置で先行導入される小学3年生からの英語では6年生までに約700語の単語を学びます。これは現行の中学3年間に学ぶ単語数1200語の半分以上。新指導要領では中学3年間で約1800語を習得し、小中学合

このほか英語だけでなく、他の教科においてもこれまでのような暗記中心の知識を頭に詰め込む教育ではなく、考える力、資料を分析する力、発表する力などが問われるようになっています。

アカデミーでは開校当初より最近注目されているアクティブラーニングを取り入れた教育を行ってきました。教育改革を恐れる必要は少しもありません。